

1999.6(創刊号)



厚別・北・南区の12販売所エリアで配布がスタート。最初は小さな一歩から。

2000.4



配布エリアを札幌市全域と石狩市(二部地域)に拡大。これが通巻第1号となりました。

2002.10



「食」は特集の人気テーマ。食材そのものを切り口に、話題となりました。

2005.4



ロゴと紙面を刷新。北広島市も配布エリアに。人気の「ちよいドラ」が表紙を飾りました。

表紙で振り返る 札幌路の20年

1999年に創刊し、2000年と2005年に配布エリアを拡大してきたどうしん生活情報紙「札幌路」。その20年を表紙で振り返ります。

1999.6~2019.6

2006.4



好評だった和菓子特集。桜と新緑を印象付けるデザインで春を彩りました。

2008.7(第100号)



通巻100号を記念して「100」にちなんだマチの話題を紹介しました。

2009.6



創刊10周年。一緒に10年の年輪を刻んできた店や人などの話題を発信しました。

2011.9



何度か企画して好評だった専門店特集。困ったときに頼りになるのは、プロの技です!

2013.11



脇役野菜のごぼうを主役に。札幌路らしい着眼点で、大反響の特集でした。

2014.1



2002年にスタートした新春恒例の干支特集。反響に押され、この年から「巡目に突入」。

2016.11(第200号)



通巻200号。「オントナ」さっぽろ10区とどうしん折込3紙フリーペーパー「まっすり」も開催。

2018.7



地元こだわりの札幌路。北海道150周年を記念した商品も独自の視点でピックアップ!

20年間の「ご愛読」ありがとうございました

どうしん生活情報紙「札幌路」は、創刊以来、皆さまの温かいご支援のもと発行してまいりましたが、今号をもって休刊いたします。

「札幌路」は、北海道新聞販売所のネットワークである道新会札幌八日会発行の生活情報紙として、札幌市・石狩市・北広島市の北海道新聞購読世帯に毎月、約40万部を折込配布によりお届けしてまいりましたが、創刊から20周年を迎え、読者の皆さまと札幌圏の道新販売所をつなぐ媒体として一定の役割を終えたとの判断に至りました。

これまで多くの皆さまのご支援をいただいたことに厚く御礼を申し上げます。皆さまのご健勝とご多幸をお祈りしつつ、今後とも、北海道新聞をご愛読いただきまますよう心よりお願い申し上げます。

■スタッフ(五十音順)

- 伊多波 雅樹
- 一條 亜紀枝
- 小田 小百合
- 加賀 千登世(編集長)
- 近藤 和宏
- 関口 麻奈美
- 長縄 三郎
- 南波 利夫
- にしむら さちこ
- 原田 ひろこ
- 柳 亜古